

インバウンドと民泊

2018-09-14

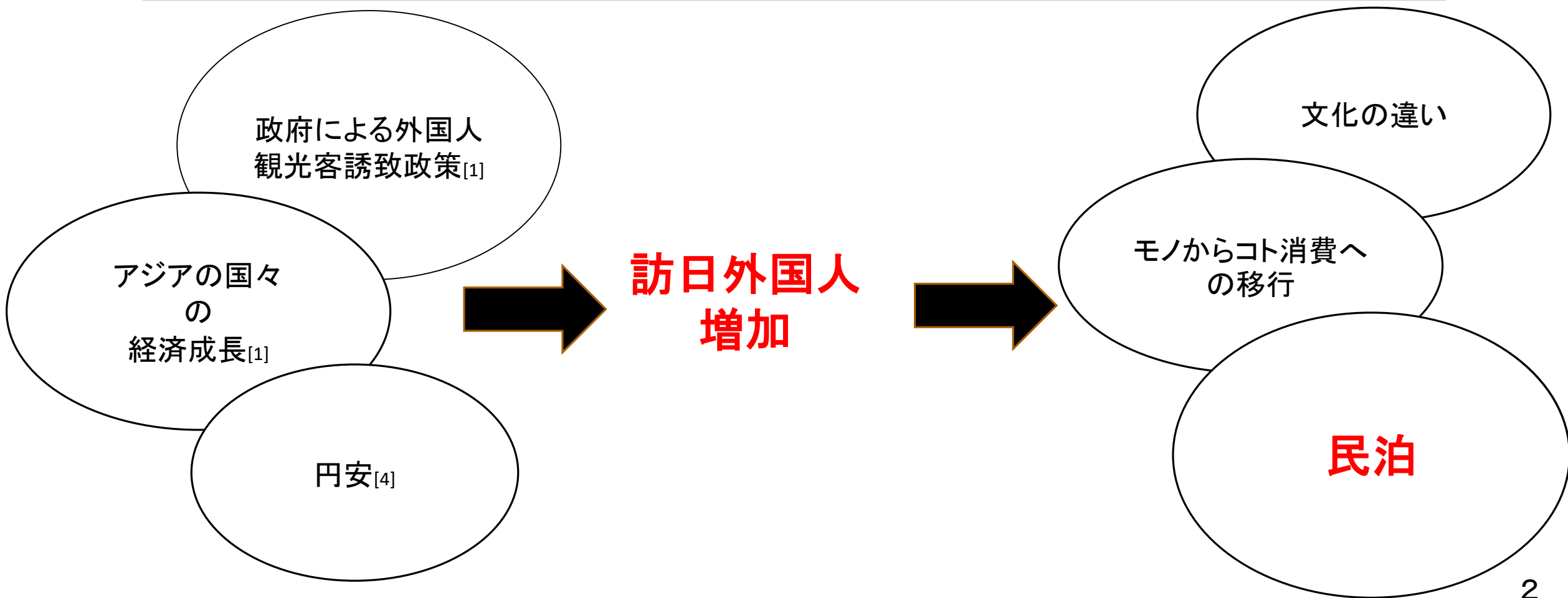
DK1111

みく

目次

1. テーマ決定までの流れ
2. 民泊の定義
3. 民泊の需要
 - 3.1 訪日外国人観光客
 - 3.2 シェアリング・エコノミー
4. 民泊の課題
5. 民泊の今後の展望
6. 今後の予定

1. テーマ決定までの流れ



2. 民泊の定義

住宅(戸建住宅、共同住宅)の一部又は全部を活用して提供される宿泊サービスのこと^[2]。この民泊を継続反復して行う場合、旅館業法の許可が必要になる^[2]。

3. 民泊の需要

3.1 訪日外国人観光客^[3]

増え続ける訪日外国人観光客を受け入れるホテルや旅館のキャパシティが限界をむかえつつあるため、使用していない住宅を宿とすることに需要がある。

3.2 シェアリング・エコノミー^[3]

人口減少

少子高齢化

そこで

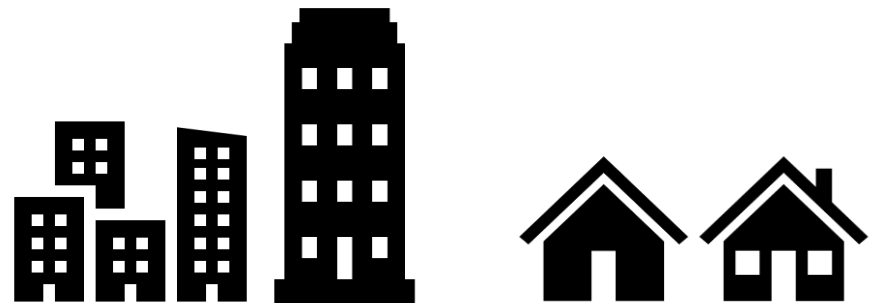
モノ・サービス・場所を多くの人と共有、交換して利用するシェアリング・エコノミーの考えが広がる。民泊もその一つとして考えられる。

全国で空室や空きスペースが増加し社会問題に...



4. 民泊の課題^[3]

- 安全性
- 違法民泊
- 近隣住民とのトラブル
- 騒音問題



5. 民泊の今後の展望^[3]



うまくやれば互いの
問題点をカバーし、
利益を生み出せる可
能性が十分にある。

6. 今後の予定

- ・さらに文献を集める
- ・旅館業法についての詳細
- ・訪日外国人旅行者の民泊利用割合等のデータを組み込む
- ・訪日旅行者以外での民泊の利用法
- ・民泊問題についての対策

参考文献

- [1]「訪日中国人からみた中国と日本ーインバウンドのあり方ー」, 張 兵, 日本橋報社, 2016-9-22.
- [2]「民泊のすべて」, 石井くるみ, 大成出版社, 2018-04-20.
- [3]「民泊を考える」, 浅見 泰司・樋野 公宏 編著, 2018-05-15.
- [4]「インバウンドの衝撃ー外国人観光客が支える日本経済」, 牧野 知弘, 祥伝社, 2015-10-10.